

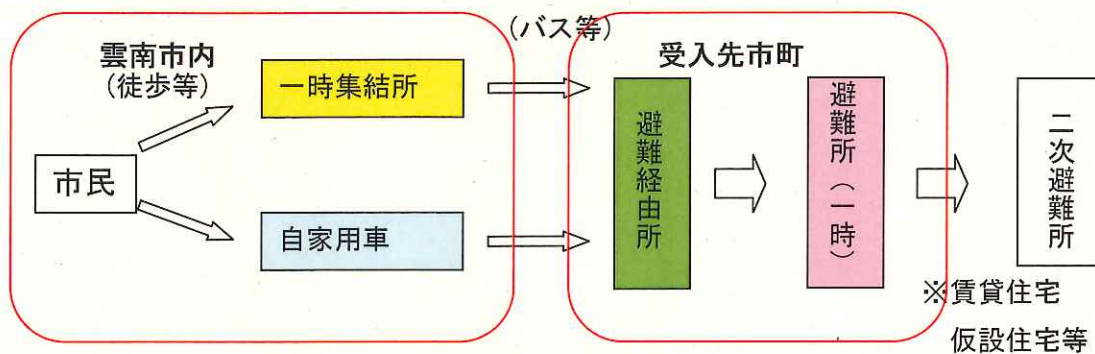
5. 市民の避難体制

(1) 住民避難の基本的な考え方

- 避難は、多くの市民が自家用車により避難することを想定しています。
自家用車避難が困難な市民については、市が設置する一時集結所等からのバス等公共的手段による集団避難を行います。
- 一時集結所への移動又は広域避難では、災害時要援護者の避難支援に配慮し、コミュニティの相互扶助、助け合いによりスムーズに避難行動に心がけてください。
- 自家用車避難が主になると想定されることから、災害時要援護者の避難に当たっては可能な限り乗り合わせによる避難に心がけてください。

(2) 住民避難について

避難の流れ



6. 避難住民の支援体制

① 避難所の開設

- 避難開始当初は、避難所、避難経由所の開設・管理、避難誘導など避難住民の受入業務については、受入れ自治体側が対応します。
- 受入れ自治体は、順次、必要な避難所を段階的に開設し、避難住民を避難所へ誘導します。
- 避難所は、できるだけ早期に、避難住民、職員、ボランティア等で地域自主組織等を中心とした自主運営体制に移行します。

② 避難物資の確保

- 避難所への食糧や毛布等の避難物資について、国や関係事業者、受入れ自治体等に要請し確保します。
- できるだけ早期に大量の食糧や毛布等の避難物資を迅速かつ円滑に供給する体制を整えます。

※避難の支援等については、多くの課題が残されています。今後も継続して国や県への要請を行うほか、基準等が示された場合には計画の見直しを行います。

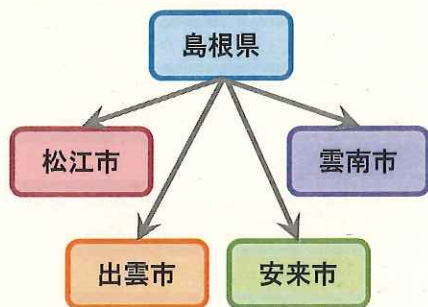
発電所でトラブル発生

県・松江市は発電所の
状況を確認します

県が『発電所に異常がある』
と判断すると

県市 関係4市と情報を共有します

発電所でのトラブル、災害の状況、
避難に関する情報を連絡し合います

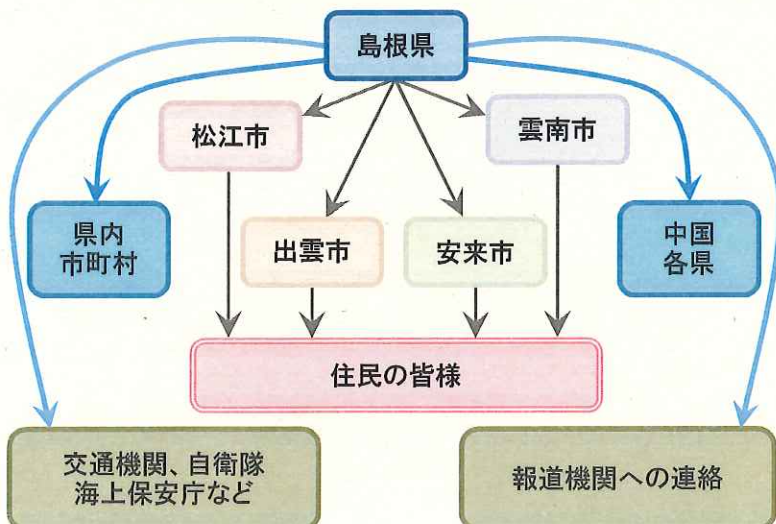


県が『発電所での事故が重大な
事故につながる可能性がある』
と判断すると

県 島根県対策会議を設置します

県市 県内市町村、関係機関と情報を共有します

発電所での事故、トラブルに関する情報を共有し、
住民の皆様にお知らせします



原子力発電所におけるト

『施設敷地緊急事態』（通常の
停止方法で原子炉を停止でき
ない状態など）に進展すると

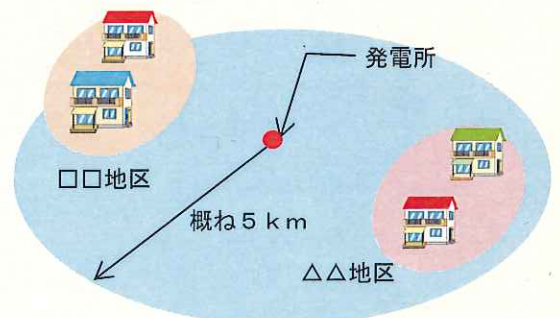
県 島根県災害対策本部を設置します

県は万が一の事態に備え、避難に備えた
体制の準備、災害時要援護者の援護体制を
準備します

県と4市は事故の情報を、速やかに住民
の皆様にお知らせします



県及び松江市は発電所の近く（PAZ：
発電所からの距離が概ね5kmの範囲）に
住む人たちの避難のための準備を始めます



ラブル等の流れとその対応

『全面緊急事態』（全ての停止方法で原子炉を停止できない状態など）に進展し、国が『原子力緊急事態』と判断すると

国 緊急事態宣言の発出

国は緊急事態に至ったこと、発電所の近くの皆様の避難が必要であることを県と4市に連絡します

雲南市は事故の進展に合わせた対応を行います

島根県、4市、国、中国電力(株)、各関係機関と連携し皆様の安全を守ります

松江市からPAZの地域の皆様に対して速やかに避難指示が出ます

事故に拡大の兆候が見られた場合や、放射性物質が放出された場合には、さらに避難範囲を拡大します

住民の皆様への対応

原子力発電所の事故が深刻な事態となり、国が『原子力緊急事態が発生した』と判断すると、速やかに避難指示が出されます

避難指示が出される地域は、松江市内の発電所を中心とした概ね半径5 km（PAZと呼びます）の範囲です

発電所の近くに住む人たちの避難を迅速・円滑に行うため、市民の皆様は住んでいる地区に避難指示等が出るまで自宅にとどまり、国、県、市からの情報を注意深く聞いてください

国、県、市は、他の地区の皆様の避難が必要となれば、迅速に避難指示を出します

避難をする地区が拡大する場合

事故の進展により避難範囲を拡大させる必要がある場合には、段階的に避難していただく地区を広げていきます

この範囲は状況により異なるので、国、県、市からの情報を注意深く聞いて、対応してください

住民の皆様に行っていただく防護対策には「避難」と「屋内退避」などがあります

防護対策の内容は、状況により異なるので、国、県、市からの情報を注意深く聞いて、対応してください

Q 1 : 発電所でトラブルが起きれば直ぐに逃げなければいけないの？

回答 : 避難の準備をする時間はあります

【解説】

原子力発電所のトラブルは、事態が進展するまでに、一定の時間を要します。

皆様の避難が必要となる場合は、4市（松江市、出雲市、安来市、雲南市）が屋外拡声施設、防災メール、行政告知端末、市の広報車、消防車、パトカーなどを使い、お知らせをします。

また、テレビ、ラジオから情報を知ることができます。

Q 2 : どうやって避難するの？

回答 : 自家用車やバスなどで避難します

【解説】

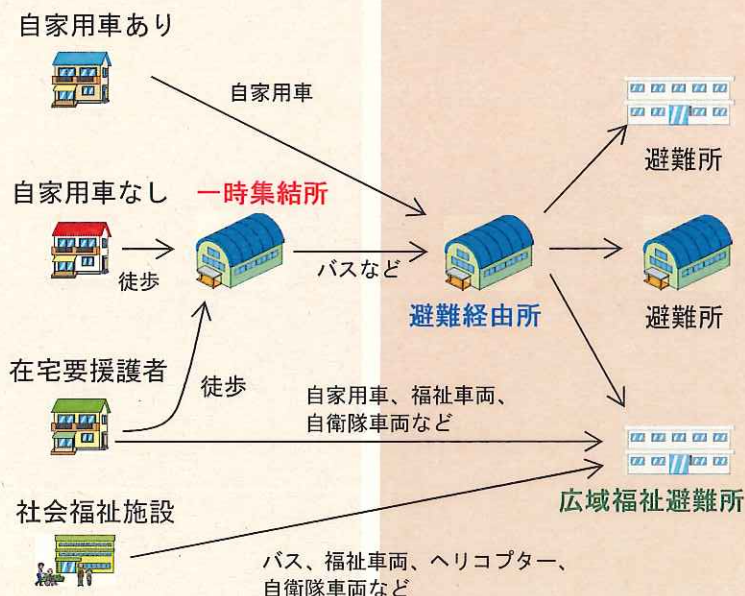
自家用車で避難していただくこともできますが、その場合でも渋滞が予想されるので、ご近所同士で乗り合いをするなど、渋滞緩和へのご協力をお願いします。

自家用車を使えない方は、一時集結所に集合いただいて、県や市が手配したバスなどで避難していただきます。

社会福祉施設に入所されている方や他者の援護が必要な方は、一般の避難所ではなく、広域福祉避難所へ避難していただきます。

【お住まいの市】

【避難先市町村】



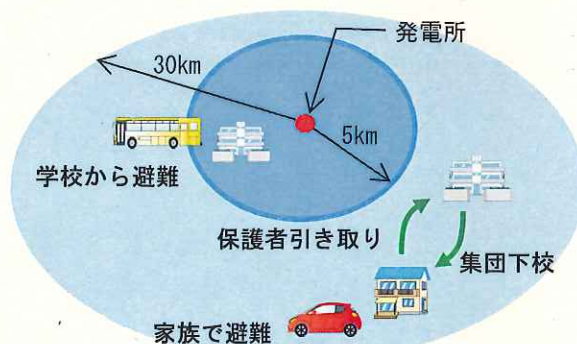
Q 3 : 学校にいる子供達はどうなるの？

回答 : 地域によっては学校単位で避難します

【解説】

松江市内の発電所を中心とした概ね半径5kmの範囲（PAZと呼びます）にある学校は、原則、学校単位で避難することになります。

発電所を中心とした概ね5km～30kmの範囲（UPZと呼びます）にある学校は、一旦帰宅し、ご家族で避難をしていただきます。お子様の帰宅方法は、保護者による引き取り、もしくは集団下校となります（詳細はそれぞれの学校からお知らせします）。



Q 4 : 入院している家族がいますが、病院などの避難はどうなっているの？

回答 : 受け入れ先の病院が決まり次第避難します

【解説】

病院や社会福祉施設は、施設ごとに避難します。ただし、自宅に一時的な帰宅が可能な方について、一旦帰宅していただくこととする場合も考えられます。

【お住まいの市】

【避難先市町村】

